

## 3月定例会開催される

3月1日から25日まで市議会定例会が開催され、慎重審議の結果、原案の通り可決されました。主な内容は次の通りです。

### 渋川駅前駐車場新設

既存の渋川駅前駐車場は、渋川駅前第1駐車場となり、西側に渋川駅前第2駐車場、北側に渋川駅前第3駐車場が新設されることになりました。

使用料は、第1駐車場が1台につき1時間200円が100円となります。ただし、駐車開始から30分までは無料とします。第2駐車場及び第3駐車場も一時利用の場合は、最初の30分までは無料、30分を超え9時間30分までは、1時間につき100円、9時間30分を超え24時間までは1000円、24時間を超えて駐車する場合は、24時間までごとに、1000円又は1時間増すごとに100円を加算した額のいずれか低い額を加算することになります。定期利用の場合は、第3駐車場となり、1月7000円となります。

第1駐車場は平成28年4月1日から、第2駐車場及び第3駐車場は平成28年8月1日からとなります。



渋川駅前第2駐車場



渋川駅前第3駐車場



渋川市議会議員  
しのだ 徳寿

〔後援会事務所〕  
大同特殊鋼（株）渋川工場労働組合内  
TEL 0279-23-5198  
FAX 0279-24-3820  
ホームページ  
<http://geo.t-shinochan55.com/>  
篠田徳寿でも検索できます。

### 渋川市副市長に田中猛夫氏を選任

不在となっていた副市長に前企画部長の田中猛夫氏を選任しました。任期は平成28年4月1日から4年間です。今後の活躍に期待します。

### 過払金返還請求権に係る債権の

#### 支払いを求める訴えを提起

訴えの内容は、渋川市が、滞納市税のために差し押さえた滞納者の債務者（新生フィナンシャル株式会社）に対する債権（利息制限法の金利を超えて支払った利息及び損害金の不当利得返還請求権及びこれに対する債権差押通知書到達日までの年5分の割合による利息の支払請求権に係る債権額金536万6642円）の支払を求めるものです。これは、滞納者が過払金を請求しないため、市税が滞納された状態であり、渋川市が滞納市税徴収のために滞納者により訴えを提起するものです。

### 市長・副市長及び教育長の期末手当を減額

期末手当について、厳しい財政状況下であることから、市長は30%（年間118万1000円）、副市長20%（年間70万1000円）、教育長10%（年間31万7000円）の減額となります。

### 渋川市子ども夢基金条例を制定

子どもたちの健やかな成長に資するため、渋川市子ども夢基金を設置するものです。基金として積み立てる額は、予算で定める額とし、平成28年度の予算額は、8379万9000円としています。基金は、設置目的を達成するために必要な事業の財源に充てる場合に限り、その全部又は一部を処分することができます。

### 南雲小学校と津久田小学校を統合

平成29年4月1日に、渋川市立南雲小学校と渋川市立津久田小学校が統合されます。統合後の学校名は、渋川市立出づきのを地域とともに進めていくこととなります。



渋川市立南雲小学校



渋川市立津久田小学校

### 一般会計当初予算は326億8000万円

予算編成にあたっては、将来にわたり持続可能な健全財政を維持していくために、「重点施策への取り組み」、「第3次渋川市行政改革大綱実施計画の推進」及び「安定した行財政基盤の確立と一般財源枠配分方式の実施」の3点を基本にしています。

一般会計予算は326億8000万円（前年度比7.2%減）各特別会計及び水道事業会計を合わせた総額は、612億4972万7000円で5.5%の減少です。

#### 一般会計の主な歳入

- 市 税：105億8054万円（1.5%増）
- 地方交付税：85億0000万円（3.4%減）
- 国庫支出金：35億4420万円（35%増）
- 県支出金：23億622万円（23%増）
- 市 債：24億6560万円（56%減）

#### 一般会計の主な歳出

- 総務費：38億7350万円（38.7%減）
- 民生費：115億4113万円（4.7%増）
- 土木費：28億4583万円（0.7%増）
- 教育費：42億9224万円（15.8%減）
- 公債費：34億3452万円（5.7%増）
- 労働費：3925万円（5.8%減）
- 農林水産業費：15億8933万円（6.6%増）
- 商工費：10億2687万円（5.3%増）
- 消防費：12億8069万円（6.2%増）
- 議会費：2億4686万円（7.5%減）

#### 主な事業

- 伊香保行政センター庁舎再編事業：622万6000円
- 市民会館施設整備改修事業：5804万円
- 子育て支援拠点施設整備事業：3151万3000円
- 親子安心おでかけ応援事業：198万6000円
- 赤ちゃんふれあい事業：52万4000円
- 恋活プロジェクト事業：75万円
- 徘徊高齢者位置情報サービス事業：111万8000円
- 学校給食費補助：3億5528万3000円
- （学校給食費30%補助、第3子以降の無料化）
- 不育症治療費助成事業：150万円
- 商店改装等助成事業：500万円
- 空き店舗活用にぎわい創出推進事業：2643万円
- JR八木原駅周辺道路整備事業：165万3000円
- 伊香保地区外環道路整備事業：2989万5000円
- 通学路の交通安全対策事業：3614万8000円
- （大同南前金沢川に歩道を120m設置）
- 空家活用等支援事業：1300万円
- JR八木原駅周辺整備事業：423万4000円
- 総合公園陸上競技場改修事業：2億2444万円
- 中学校武道場整備事業：1億1108万8000円
- （古巻中学校武道場建設工事）
- （仮称）北橋運動場整備事業：3億1870万円

渋川市民ゴルフ場は、地域経済の活性化及び市民福祉の向上を図るため、第3セクターの設立により民間資金による企業経営と公共団体との調和をもって秩序あるゴルフ場経営を目指し、平成元年5月に設立し、平成3年度にオープンを迎えました。開設以来26年が経過し、「この間に、建設賛助金返済に係る長期貸付金の未償還、河川占用料の滞納など、会社経営は厳しい状況にあり、ゴルフ人口の減少及び高齢化の進む中で、今後における利用者の確保、経営改善は困難な状況となっています。」

市民ゴルフ場の諸問題を協議するため、平成25年12月1日に市内に「渋川市民ゴルフ場あり方検討委員会」を設置し、今後のあり方等を検討してきましたが、市の財政状況から今後更なる公費負担は困難であり、市民ゴルフ場のあり方、将来性を考慮し、会社を解散すべきとしました。資産譲渡スキームと概算金額については、市民ゴルフ場の所有する資産を貸付金相当額の代物弁済及び残額を市が買取を行い、市民ゴルフ場が流動負債の支払、長期未払金（河川占用料等）の返済をした後、剰余金がある場合に株主に対して配分するものとします。剰余金は4900万円を見込んでおり、株価に対する配分率は約88.2%となります。

解散の時期については、平成28年9月に業務を終了し、平成28年度中を用途に解散及び清算の事務を進めていくこととなります。跡地の利活用については、当面、現状の景観を活かした軽スポーツ、憩いのスペースや自由広場など、大幅な造成を必要としない施設として利活用を図ることとなります。

### 新庁舎整備基本方針の策定について

渋川市新庁舎整備基本方針の策定について、総務市民常任委員会協議会で説明がされました。今後の新庁舎整備の検討にあたって必要な事項についての基本方針を策定するものです。新庁舎の建設費用は約60億円、総事業費は約72億円と想定しています。時期については、最遅で平成38年度に実施設計、平成40年度に建設が想定されます。

### 高校生の放課後自習室「すたでいばんく」



「施設概要」  
 定員：50人程度  
 開放時間：月～金＝午後3時～8時  
 土曜日＝午後1時～8時